

# 大阪湾港湾機能継続計画推進協議会の検討状況及び 本協議会での課題への対応

平成27年3月20日

近畿地方整備局 港湾空港部

# 1. 大阪湾港湾機能継続計画推進協議会の検討状況

時 期		部会・協議会	内 容
平成26年度	10月29日	第3回拡大復旧部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DIG方式図上訓練による大阪湾BCP（案）の検証内容及び実施方法の確認</li> <li>・大阪湾BCP（案）の有無による背後経済圏への影響回避の検討方法の確認 （及び背後圏経済活動の大阪湾諸港への依存状況の概要報告）</li> </ul>
	12月1日	図上訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海溝型地震時の大阪湾BCP(案)の検証 ：拡大復旧部会の実務担当者メンバーを参加者とし、DIG方式での訓練を実施 ：25年度訓練の継続として、発災後24時間以降の堺2区を中心とした緊急物資活動に関する訓練を実施</li> </ul>
	1月29日	第4回拡大復旧部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図上訓練結果に関する検討、及び図上訓練結果の大阪湾BCP（案）への反映の仕方</li> <li>・大阪湾BCP（案）の有無による背後経済圏への影響回避の評価結果に関する検討</li> <li>・地震・津波による航路啓開に関する検討（漂流物の仮置場や処分場所の検討及び港内航路における啓開手順の検討等）</li> </ul>
	3月4日	第7回推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図上訓練等を反映した海溝型地震時のBCP（案）、直下地震時の大阪湾BCP(案)に関する審議</li> <li>・大阪湾BCP（案）による大阪湾内でのコンテナ取扱量の需給ギャップの回避について(試算)に関する審議</li> <li>・今後のフォローアップ体制に関する審議</li> </ul>
平成27年度			<ul style="list-style-type: none"> <li>・図上訓練等の実施を踏まえた大阪湾BCP（案）のフォローアップ</li> <li>・各港BCP策定との連携課題等を検討し、大阪湾BCPのための活動指針(案)等へ反映</li> </ul>

### 課題1. 各港の港湾の事業継続計画の策定

(対応)

国土交通省港湾局では、平成26年度中に「港湾BCP策定ガイドライン(仮称)」を予定。また、昨年7月に近畿管内の港湾管理者に集まっていたき、国土交通省港湾局より「港湾BCPガイドラインの配布に向けた事前説明会」を開催し策定を促しているところ。

### 課題2. 地震・津波による漂流物等の処分場所の確保

(対応)

仮置き場所を設定する上での留意点をまとめ、港湾管理者より様々な意見を頂きながら検討進めており、今後の作業方針についてとりまとめた。









### 課題3. 航路等の啓開作業について

(対応)

航路啓開の優先順位については、基本方針は大阪湾BCP(案)において決まっているところであるが、被害状況から近畿地方整備局が中心となって、必要に応じて関係機関と調整のうえ、優先啓開航路を決定したい。

迅速な航路啓開に関する書類上の手続き方針を、近畿地方整備局と第五管区海上保安本部で協議が整ったので報告する。また、緊急確保航路の啓開情報等について検討しているところ。

### 3. 今後の検討スケジュール(案)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度以降
大阪湾港湾広域防災協議会	協議会の開催 	協議会の開催 	協議会の開催 
港湾BCPの策定	 大阪湾BCPに関連する港湾	 重要港湾以上	
地震・津波による漂流物等の処分場所の確保	 仮置き場の候補地の選定	 処分場所の候補地の選定	
航路等の啓開作業について	 各港で作業許可申請書を作成し、港長と協議。		